

経営者にオススメの本

弊社で取り扱いしている
企業型確定拠出年金と同じ運営管理機関の方が
すごく解りやすい本を出してくれました。

企業型確定拠出年金とは個人型のiDeCoの法人バージョンです。
iDeCoより、さらにメリットがあります。

「うちの規模では無理」
「掛け金を払う余裕がない」
「投資教育なんてできるかな?」 …でも大丈夫なんです!!

これは、社長が知らないと損をする「最強の資産形成制度」なのです。
さらに、人材の確保・定着・育成にもつながります。優秀な人材を確保する
ための「福利厚生」にもなるので、是非ご一読ください。

2週間
無料貸し出しをおこなっております。
読みたい方はご連絡ください!

個人でもOK!! 少人数でもOK!! Webセミナーできます!

Aslineでは投資勉強会以外にも、マネーセミナーや
iDeCo・NISAについての勉強会、企業型確定拠出
年金セミナーなど開催していますのでお問い合わせ
ください。

Asline事業内容

取扱制度	SBI選択制企業型確定拠出年金制度 DC 中小企業退職金制度(中退共) 個人向け iDeCo
------	--

損害保険会社	AIG損害保険株式会社 三井住友海上火災保険株式会社 [法人向け] 業務災害リスク／雇用リスク／第三者賠償リスク 個人情報漏洩・企業情報リスク／海外旅行保険 役員賠償保険／火災保険／自動車保険 [個人向け] 海外旅行保険／自動車保険／火災保険 医療保険／ゴルフ保険
--------	--

生命保険会社	メットライフ生命株式会社 医療保険／がん保険／死亡保険 収入保障／外貨建保険／変額保険 持病のある方のための保険
--------	---

その他	助成金制度紹介サービス
-----	-------------

AslineのDCパートナーを募集しています!

税理士先生・社労士先生・企業向けコンサルタント・BtoBのお客様がメインの企業様へ

会社も従業員もトクをする企業型確定拠出年金(DC)を1社でも多くの企業にご紹介するお手伝いをお願いします。

DCパートナーの要件	制度を検討する法人企業を紹介できる方(ノルマ等なし、単発での紹介も歓迎) 企業型確定拠出年金を良い制度だと思ってくれる方
DCパートナーになるメリット	制度導入決定で報酬 3万円~ 本業の顧客満足度向上

料金後納
郵便

ゆうメール

VOL.7 夏号
2022

お金やほけんにまつわる情報誌

With As



大切なお客様と名刺交換をさせて頂いたご縁のある方

◎iDeCo2022年から法改正 主な3点まとめ

◎公的保険制度がどんな内容か理解できていますか?
～民間保険に加入する前に公的保険を知ることが重要～

◎備えあれば憂いなし!なグッズ
災害時役立つ「携帯電話用ソーラー充電器」

◎「知覚動考(ちかくどうこう)」って知っていますか?



Asline(アスライン)の社名の由来は、
As「明日・私たち」line「線・道」という意味から
私たちの関わるすべての皆さまの明日を守り不安や心配事のない
明るい道を歩いていただきたいという思いで名づけました

Asline

株式会社 Asline リスクマネジメント&企業型確定拠出年金導入
〒532-0011 大阪市淀川区西中島5丁目11-9新大阪中里ビル7F
TEL 06-6195-8040 FAX 06-6195-8041 HP <https://asline.co.jp>

With As Vol.7

お金やほけんにまつわる情報を届けします



田頭 淳子 (たがしら じゅんこ)

代表取締役

保有資格

Meet AIG Ambassador / GRM
2級ファイナンシャル・プランニング技能士 AFP / 日本FP協会会員
2級DCプランナー (企業年金総合プランナー)

皆様、こんにちは。株式会社Aslineの田頭です。

さて、年初より世界中でインフレが進んで、いろんなモノが値上がりしていますね。

需要の高まりによる値段の上昇ではなくて、戦争や日本の金融政策の影響での円安やそれに伴う原材料の高騰による最終価格の上昇なので、マスコミは“悪いインフレ”と呼んでいます。確かに給料は上がらず、物価だけが上がっている悪い状況ですね。ちなみに、アメリカの景気は強いようで、需要の高まりによるインフレとの報道です。マスコミの言う“良いインフレ”でしょうか。ハワイではラーメン1杯が約2,000円(15ドル)だそうです。そんな時代もありますので、WithAsを読んでいただいている皆様の、金融リテラシー(金融や経済に関する知識や判断力)をどんどん上げていくために、有益な情報を伝えていければいいなと思っています。

iDeCo 2022年から法改正 主な3点まとめ

iDeCoの加入可能年齢の拡大

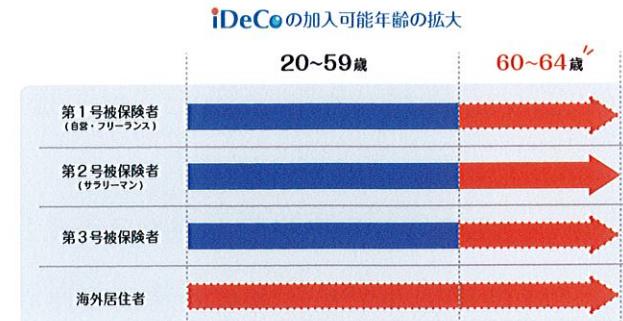
[2022年5月～]

以前は加入可能年齢が60歳になるまででしたが、今回の法改正では「国民年金被保険者」ということだけが加入の主な要件となりました。任意加入被保険者として国民年金に加入している65歳未満の方も新たに加入できるようになります。

60代前半のサラリーマンの方がiDeCoに加入できるようになることが対象人数の面からも大きな改正点です。

利用者目線で考えてみても、

- ①老後資産が積み増しできる
- ②掛金の所得控除が受けられる
- ③50代に新規加入することのデメリットが消滅するといったメリットがあります。

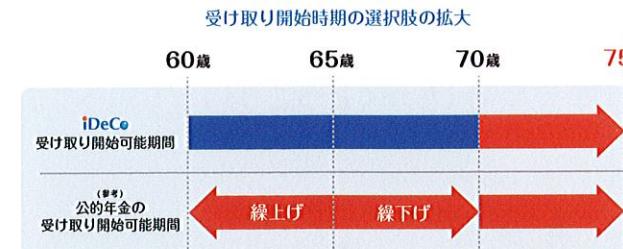


※ただし、iDeCoの老齢給付金を受給した方、公的年金を65歳前に繰上げ受給した方を除きます。

iDeCoの受け取り開始可能年齢が75歳まで拡大

[2022年4月～]

以前はiDeCoの受け取り開始時期は、60歳以降70歳になるまでの間で選ぶことが可能ですが、その選択の幅が60歳から75歳になるまでに拡大されます。公的年金の繰下げが75歳になるまで可能になることもあり、多様化する働き方・暮らし方に合わせられるような制度変更となっています。



企業型確定拠出年金とiDeCoの同時加入要件の緩和

[2022年10月～]

企業型確定拠出年金(以下「企業型DC」という)に加入している約750万人の人は、企業型DCの会社掛金の上限をiDeCoの拠出限度額分引き下げる労使合意、規約の変更がされていないと、iDeCoとの同時加入が認められていなかったのですが、今回、このような要件なしに、本人の意思だけでiDeCoの利用が選択できるようになります。

具体的には、企業型DCの会社掛金に本人が掛金を上乗せ拠出することができるマッチング拠出とiDeCoを同じ人が同時に利用はできませんが、それ以外であれば基本的にiDeCoと企業型DCに同時に加入することができます。



AFP資格は、ファイナンシャルプランナーとして必要かつ十分な基礎知識(ライフプラン、金融、証券、保険・年金、ローン、不動産、税制等の幅広い基礎知識と必要な経済、法律、税務の一般知識)を持ち、相談者に対して適切なアドバイスや提案ができるFP技能を習得した者に与えられる資格です。

LINE@からご相談ご予約ください。又は携帯090-1675-8510まで



LINE@登録方法

- 1.左記のQRコードをスキャンする
- 2.ホーム画面右上の「友だち追加マーク」をタップ
5. Aslineからトークにメッセージが届きます
- 6.お名前を返信してください

公的保険制度がどんな内容か理解できていますか?

～民間保険に加入する前に公的保険を知ることが重要～

ケガや病気などの日常生活における様々なリスクに備えるための手段である保険には、大きく分けて「公的保険」と「民間保険」の2種類があります。国が運営する公的保険は原則として強制加入である一方、保険会社が運営する民間保険は任意加入となります。

民間保険は公的保険を補完するものなので、まずは公的保険の保障内容を理解することで、自分に必要な保障がどのくらいあるのかを把握できるので、保険の見直しにもかなり有効です。



金融庁のホームページにポータルサイトが開設されています。



健康保険、高額療養費制度、傷病手当金、労災保険、老齢年金、障害年金、遺族年金、公的介護保険などまとめて掲載されています。

備えあれば憂いなし!なグッズ



災害時役立つ

「携帯電話用ソーラー充電器」

ほとんどの人が手放すことができなくなっているケータイ電話ですが、バッテリーがなくなったならアウトですよね。

そこで、最近偶然知ったのが携帯電話用のソーラー充電器です!これがあれば、災害で停電しても大丈夫ですね。太陽さえあればコンセント不要です。ネットで4・5000円くらいで購入できたので、私は会社・自宅・クルマ用に3箇所に分けて備えてます。



結構重いです
(400gくらい)携帯以外も充電できます

「知覚動考(ちかくどうこう)」って知っていますか?



仏教や禅の言葉で、「知って→覚えて→動いて→考る」という意味です。

いくら知っても、いくら覚えて、動かなければ結果は変わりません。

最初の一歩をなかなか踏み出せない人は、始める前にあれこれ考えすぎることが多いようです。

「うまくいくかな?」「大丈夫かな?」「タイミングを見て動こう」「今は他にやるべきことがある」…やってみて初めてわかることもありますから、「悩んで動かず」よりも「動きながら気付き、考える」ということが今の時代は特に必要です。

◆「知覚動考」は別の読み方をすることもできます。

【知:とも→覚:かく→動:うご(く)→考:こう】 そう、「ともかくうごこう!」になるのです。

「ともかく動いてみる」。そこから変化が生まれます。やろうと思っていながら、動けていないことは何ですか?

近況報告♪

この原稿を書いているのは5月中旬なのですが、実は6月にCFP試験があるのです。CFP®資格とは、私が今持っているAFP資格の上位資格で「世界が認めるプロフェッショナルFP(ファイナンシャルプランナー)の証」で、FPの国際ライセンスです。CFP資格を持っているのはFPと名乗っている人の約236万(2021年現在)に中でわずか1%しかないので合格すると私は「1%のCFP認定者」になるのです!私はこの資格取得のために土日祝もGWも年末年始もずっと勉強してきました。絶対に合格してやろうと思っています。有言実行できるように近況報告に宣言してみました(^_^)もし、合格していない場合は次号のWithAsではこの話題は封印されます(笑)

